

2023年12月12日

電子投票の導入に伴う第12期学会役員選挙の実施の延期について

環境アセスメント学会

会長 藤田 八暉

学会会員の皆様には、日頃より学会活動の推進にご尽力いただき感謝しております。

さて、学会役員選挙について、第11期役員選挙時の選挙管理委員会から通信（紙媒体）による選挙は労力や費用が掛かる等から改善すべき点があるとの指摘があり、役員選挙制度の在り方について検討するため、第76回常務理事会（2023年7月19日開催）において「学会役員選挙に係るタスクフォース」（委員長：柳憲一郎 顧問）を設置し、次期役員選挙での電子媒体を用いた投票（電子投票）の実施を含めて役員選挙制度について見直しを行っています。

第70回理事会（2023年10月17日開催）において、学会役員選挙に係るタスクフォースの検討結果の報告を踏まえて、次期役員選挙の実施について審議した結果、選挙事務の合理化、会員の投票の利便性等の観点から次期役員選挙から電子投票を導入することとし、そのため第24回総会（2024年5月開催予定）において「環境アセスメント学会役員選挙に関する規定」の改正の承認を得て、その後第12期役員選挙を実施すること等が決定されました。

なお、この場合、学会規約第14条第3項の規定により、後任者が就任するまでの間は、今期の役員がその職務を行います。

上記の事由から、次期（第12期）役員選挙の実施について、従前からの実施日程を延期することとなりましたので、ご承知いただきますようお願いいたします。

次期役員選挙の実施につきましては、第70回理事会において選出された選挙管理委員によって構成される選挙管理委員会（委員長：栗本洋二評議員・会長補佐）から、追って具体的な連絡がありますので、ご協力のほど宜しくお願いします。

以上